

## 執筆者紹介

### 佐藤 公彦

Sao Kimiko

一九四九年生まれ。東京外国語大学外国語学部教授。中国近代史。『義和団の起源とその運動——中国民衆ナショナリズムの誕生——』『続中国民反乱の世界』（共著）『宗教の比較文明学』（共著）

### 路遙

Lu Yao

一九一七年生まれ。山東大学文化学院歴史系教授。中国近代史。『義和団運動史研究』（共著）『山東大学義和団調査資料匯編』（上、下冊）（主編）『山東民間秘密教団』

### P・A・コーエン

Paul A. Cohen

一九三四年生まれ。ハーバード大学フェアバンクス東アジア研究センター教授。中国近代史。『Between Tradition and Modernity: Wang T'ao and Reform in Late Ch'ing China: Discovering History in China: American Historical Writing on the Recent Chinese Past』（邦訳『知の帝国主義——オリエンタリズムと中国像——』（佐藤慎一訳）『History in Three Keys: The Boxers as Event, Experience, and Myth』

### 馬場 毅

Batai Takechi

一九四四年生まれ。愛知大学現代中国学部教授。中国近代史。『近代中国華北民衆と紅槍会』『秘密社会と国家』（共著）『中国八路軍、新四軍史』（共著）

### 小林 一美

Kobayashi Kazumi

一九三七年生まれ。神奈川大学外国語学部教授。中国史（国家、社会、民衆を中心に）。『義和団戦争と明治国家』『清朝末期の戦乱』『大唐帝国の女性たち』（共著）

### 飯島 渉

Iijima Wataru

一九六〇年生まれ。横浜国立大学大学院国際社会科学部研究科助教授。アジア経済史。『華僑、華人史研究の現在』（編著）『ベストと近代中国』（共編著）『疾病、開発、帝国医療』

### 小島 晋治

Kojima Shunji

一九二八年生まれ。東京大学名誉教授。中国近代史。『太平天国革命の歴史と思想』『太平天国運動と現代』『洪秀全と太平天国』

### 孫 江

Sun Jiang

一九六三年生まれ。静岡文化芸術大学文化政策学部助教授。宗教社会学、中国近現代史。『十字架與龍』『日中戦争期における華北地域

の紅槍会——日本軍、八路軍との関係を中心に——』『宗教結社、権力と植民地支配——満州国の政治統合における宗教結社——』

### 郭 世佑

Guo Shiyu

一九五七年生まれ。浙江大學中国近代歴史与当代發展研究所所長兼教授。中国近代史。『晚清政治革命新論』『民族覺醒の歷程』『梁啓超与晚清政治革命』

### M・バステイド

Marianne Bastid-Bruguier

一九四〇年生まれ。フランス国家科学研究院特級研究員。L'évolution de la société chinoise a la fin de la dynastie des Qing, 1873-1911; Educational Reform in Early Twentieth Century China 梁啓超與宗教問題』

### 張 広生

Zhang Guangsheng

一九七四年生まれ。中国人民大学大学院生。中国政治思想史。『危機与儒学経義』（廖平、康有為与章太炎）『苦難の思想史記憶』

### 馮 天瑜

Feng Tianyu

一九四二年生まれ。武漢大学歴史系教授、中国文化研究院院長。中国文化論、中国古典文研究。『中華元典精神』『中華文化史』『人文論衡』『明清文化史散論』

劉柏林 Liu Bolin

一九五二年生まれ。愛知大学現代中国学部助教授。中日文化と中日言語の比較。「全国導遊人員資格考試培訓系列教材DK日語」「中国語の『麻煩』とそれに対応する日本語の表現について」「中国語と日本語の色彩語の連想と象徴について」

久保田 善丈 Kubota Yoshitake

一九六六年生まれ。成蹊中学高等学校、神戸外国語大学非常勤講師。中国近代史、日中間関係史。「東亜同文会の『使命』と『まなざし』」

一九〇〇年の中国をめぐる自己と他者——「李鴻章北上をめぐる諸対応——清末中国の中央地方関係とイギリスの対中政策」

坂田 完治 Sakata Kanji

一九四一年生まれ。フリージャーナリスト。現代中国政治。「鄧小平の世界——反証天安門事件」

王 彩香 Wang Caixiang

一九七三年生まれ。大阪大学大学院言語文化研究科博士課程。中国語、言語社会学。「中国帰国者」のエスニシティと学校教育のあり方——両国の狭間にいる子供達——「シンガポール華僑社会——その深層にあるも

の——機械翻訳の行方——中国語翻訳を中心——」[A STEP TO CHINESE part 1]

高明潔 Gao Mingjie

一九五四年生まれ。愛知大学現代中国学部助教授。中国地域社会における社会人類学的研究。「内蒙古遊牧社会における妻方居住婚——双系相続社会の一面」「最新教科書 現代中国」(共著)

訂正

Vol. 9

266 頁上段14行目

×順以奉國教留代走→○順以奉國教肅代走

Vol. 12

表紙・目次

×鈴木則夫→○鈴木規夫

以上、お詫びして訂正いたします。

中国21 Vol. 14 予告(02年6月刊行予定)  
特集●中国共産党の八十年

江沢民の「七一講話」(二〇〇二年七月一日)は、私営企業主の入党を示唆し、労働者と農民の利益集団として発展してきた中国共産党が、グローバリズムに対応したより幅広い社会階層にその支持基盤を拡大する意向を示したものと注目される。こうした党の変化はどのような歴史の流れから生まれたのか。秋の党大会を目前に控えた中国共産党に関する新しい研究動向を検討しながら、読者と共に考える。

【座談会】中国共産党八十年をめぐる「鄭恵・緒形康」／ロシア・東欧革命から中国共産党を見る「塩川伸明・加々美光行・緒形康」／「創立史」から「成立史」へ「石川眞浩・緒形康」【論文】唐亮「政策過程における国民の意見参加」／飯塚史子「中国における核開発／陳東林「改革を育んだ『文化大革命』」／宮城大蔵「ふたつのアジア・アフリカ会議と日本・中国」【ルポルタージュ】譚璐美「スターリンと汪精衛『幻の密約』」【インタビュー】長堀祐造「中国トロツキストの命運」【研究ノート】管懷倫・孫渉・于曉琪・呂興国「数字から見る民意」【資料】丁民「周恩来総理の思い出」／嶋倉民生「周恩来総理について記録しておきたいこと」ほか